

赤松公民館だより

●ふれあう心 広がる笑顔●

2025(令和7年)

3月号

赤松校区のいま(1月末現在)

人	口	8,090人
男		3,821人
女		4,269人
世帯数		3,879世帯

発行：佐賀市立赤松公民館
〒840-0022
佐賀市中の館町4番10号
TEL・FAX(23) 6002
E-mail: kakamatsu@city.saga.lg.jp
「佐賀駅バスセンター」3番のりば
佐賀市営バス 広江・和崎線「中の館」
下車 徒歩2分

主催講座のご報告

第5回 赤松大人塾～まなびのひろば～

ネット社会

トラブルの対処法と情報モラルの基本

2/10(月)

今年度最終回の赤松大人塾～まなびのひろばは、NPO消費生活相談員の会さかの原まさ代さんにご講義いただきました。

今や全世代に普及しているスマートフォンやパソコンを、ネット社会のルールや、情報モラルのマナーを知らないままに使うということは、様々なリスクと背中合わせです。

今回の講座では、具体的な事例を示していただき、賢く、安全、安心にスマホやパソコンを活用していくことを学びました。

第5回 おとこの居場所の会

くらしに役立つ睡眠と健康の知恵袋

2/19(水)

今回は、明治安田生命佐賀支社の岸川智子さん「睡眠」に関してお話しいただきました。

良い睡眠をとるための、知識・実践方法・実感することをわかりやすく説明していただき、規則正しい生活習慣が良い睡眠をとるための条件だと教わりました。



2/28(金)

人権ふれあい学級現地研修を行いました

2/28(金)、赤松公民館と赤松校区社会人権・同和教育推進協議会の共催で、人権ふれあい学級現地研修を実施しました。

今回は、大牟田市石炭産業科学館を訪問し、炭鉱労働者における人権問題について研修を行いました。行きのバスの中で、佐賀市人権・同和教育指導員の松岡浩代さんに、労働者に対する非人道的な扱いや偏見があったことなどを教わったうえでの見学は、心に響くものでありました。

また、世界遺産(明治日本の産業革命遺産)の一つである三池炭鉱宮原坑も訪れ、明治日本の産業革命に大きな役割を果たしていたことを学びました。世界文化遺産に登録された嬉しい事柄の陰に埋もれた「負の遺産」に気付かされた意義のある研修となりました。



赤松校区あれこれ

赤松スポーツクラブ・シャチが
スポーツ功労賞を受賞!

赤松スポーツクラブ・シャチは、地域に根差した総合型地域スポーツクラブとしての活動を評価されて、佐賀県知事から佐賀県スポーツ功労賞(功労団体賞)を受賞しました。

今後とも、スポーツを通して健康で明るい地域づくりに励んで頂きたいと思っております。

受賞、本当におめでとうございます。



赤松みちくさ記 (第十七回)

島義勇の記念像を見て！

赤松公民館館長 粟屋 茂

佐賀城の南堀の北西端に島義勇(よしただけ)の銅像がある。なぜこの場所に設置されたのか理由は定かではないが、義勇の立像が足の先を北海道の札幌市に向け、顔は佐賀城本丸を見据えて立っている。そこにある銘板を読むと、建立の主旨が記載してあった。明治維新150年を記念して、明治新政府において初代開拓判官として北海道開拓に貢献した佐賀藩士・島義勇を顕彰し、島義勇の開拓精神と北海道・札幌を世界一の都市にしようとした熱い「志」を今に活かし、永遠に未来へと受け継ぐため、島義勇之像をこの地に建立する。(後略) この立像は平成30年に建立されたところ。

この明治維新150年とは少し時期がずれるが、佐賀の七賢人のひとり、北海道の開拓に尽力した島義勇の生誕200年を記念する特別展が、令和4年10月に、佐賀城本丸歴史館で開幕された。佐賀の七賢人のひとり、佐賀の青年時代から幕末の蝦夷地探索の時代を辿った展示となっていた。蝦夷地開拓のビジョンを大久保利通に示した国重要文化財の書簡が掲示してあった。蝦夷開拓総監督の鍋島直正からの命を受け蝦夷地を探索したことが、現在の札幌市の開拓に繋がる一端となった。佐賀藩出身の島義勇が北海道唯一の大都市を構想したのである。

ところで、佐賀県は、先般(令和7年2月)、島義勇、江藤新平の没後150年を踏まえ、両者の復権の決意を示すため顕彰式典を行った。改めて佐賀の役(佐賀戦争)で非業の死(除族のうえ梟首の死刑)を遂げた島と江藤の多くの功績を再評価し、不平士族の反乱ではなく新政府内の権力闘争から戦争に巻き込まれたことを明らかにする式典だった。この式典の後に開かれたシンポジウムでは、基調講演した井沢元彦氏から、二人とも動乱の佐賀藩を鎮静するために帰郷したはずであったにも関わらず、薩長がらみの政府内闘争の結果、佐賀の役に汲みせざるを得なかった歴史上の真実が語られた。

さて、話を島義勇の銅像に戻すと、銅像はここだけではなく1500キロ離れた札幌市役所のロビーに同じような恰好をした銅像が建っている。島は札幌の地を見て「四通八達宜しく府を開くべし 他日五洲第一の都(北海道の各地へ道を通じるに便であり、まさに首都をおくに最適である。いつの日にか、おそらく世界第一の大都市になるであろう。)」と詠っている。(佐賀偉人伝より)

また、北海道にはもう一つの島の銅像が建立されている。北海道神宮の一角に、判官さまとして祀られて、なぜか平安調の装束を纏(まと)った島義勇が建っているとの事。その近くにある札幌市の山鼻小学校と赤松小学校との間で、姉妹学校としての交流が始まろうとしている。島の熱い志を通して、子ども達がどんな交流会を開催するか楽しみだ。



スポーツ協会・ボーリング大会の結果

2/9(日)

ボウルアーガスにおいて、9町区17チーム64名が参加して行われました。

【結果】(敬称略)

【団体戦】 ※単位はピン

- 優勝：ホテルジョウナイ (東城内) 796
- 準優勝：ゲンジボタル (東城内) 790
- 第三位：南水だいでーず (南水) 756



優勝：ホテルジョウナイ(東城内)
準優勝：ゲンジボタル(東城内)
チームのみなさん

【個人戦】

- ・第1位：松本 彰(ホテルジョウナイ：309)
- ※1G目ハイゲーム賞(175)
- ・第2位：辻 高志(中の館B：301)
- ※2G目ハイゲーム賞(166)
- ・第3位：藤瀬 喬一郎(中の館A：290)
- ・レディース賞：諸永 洋子(東水A：252)
- ・キッズ賞：古藤 千翠(南堀)



行事予定

4月

- 4日(金) 狂犬病予防注射
- 9日(水) 赤松まちづくり協議会役員会
- 10日(木) 民生委員児童委員協議会定例会
- 14日(月) スポーツクラブシャチ運営委員会
- 16日(水) 子ども会育成会(総会)
- 18日(金) 自治会長会
- 19日(土) スポーツクラブシャチ(総会)
- 20日(日) 休館日
- 22日(火) 社協常任理事会
- 23日(水) 食生活改善推進協議会(総会)
- 26日(土) スポーツ協会(総会)
- 27日(日) えがお食堂
- 28日(月) 老人クラブ連合会定例会

佐賀市からのお知らせ

赤松公民館での狂犬病予防接種

4月4日(金) 13:00~13:30
お問い合わせ：佐賀市環境政策課
(40-7200)



公民館の主催講座や
地域行事のご報告はこちら

【つながる赤松】

<https://www.tsunasaga.jp/akamatsu/>

